第16講

課題文型の対処法（1）

要約問題の基本

チャプター1

レクチャー

ポイント

　課題文型の設問の一つに（　　　　　　　　　　）問題がある。

（　　　　　　　　　　）とは文章の（　　　　　　　　　　）を抜き出したものである。

　文章には（　　　　　　　　　　）となる部分と、それを補足説明した部分がある。

　補足説明の部分を削ぐためには「（　　　　　　　　　　）と抽象の関係」「同一内容の（　　　　　　　　　　）」など、（　　　　　　　　　　）部分を見つけるとよい。

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター2

問題およびヒント①

問題を見てみよう

文章の内容を100字以内に要約しなさい。

（東北学院大学　AO 2018）

部活で死亡事故が起きた。体罰やいじめが止まらない。休日出勤で顧問の教師が悲鳴を上げる……。ここ最近，絶望しそうになるほど，部活の深刻な問題が一挙に出てきた。いったい部活はどうしたのか。これからどうすればいいのか。（中略）

筆者はこれまで，部活の現場に足を運び，部活の歴史を振り返り，また諸外国との国際比較をする研究をしてきた。すると，実は部活は当たり前じゃない，ということがわかった。

部活は，法律で決まっているわけではないし，カリキュラムにも含まれないのに，日本中の学校で行われている。部活は「自主的」な活動なのに，生徒や教師を強制的に巻き込むこともある。今と違って昔の部活は，生徒の加入率は低く，活動日数も少なく，教師の関わりも少なかった。そして，海外の学校には日本のような部活はない。部活は日本独特の文化なのだ。

今の日本の部活は過剰なほど肥大化している。9割の中学生，7割の高校生が部活に入っていて，全生徒に加入を義務付ける学校もある。9割の教師が部活の顧問に就き，全教師に顧問を義務付ける学校も多い。

部活は持続可能性が危ぶまれるほど巨大になり，課題が山積みだ。喫緊の重要課題は，生徒の生命を守ることだ。もう一つ，教師の生活を守ることも重要課題だ。部活を支えているのは教師だ。過酷な勤務状況に苦しむ教師を支えなくては，部活は成り立たない。「たかが部活」で，生徒と教師を犠牲にしてはいけないのだ。

しかし，同時に「されど部活」とも言いたい。やり過ぎてはいけないが，全廃しろとは思わない。なぜなら部活には，生徒がしたいことができる，という良さがあるからだ。部活が人生を楽しむための練習場所になってほしいと願っている。

楽しむことは素晴らしいが，実現は意外と難しい。スポーツや文化活動を楽しむには，仲間を集め，道具をそろえ，施設を借りて，と準備が大変だ。だから，部活で「楽しむ練習」をしてはどうか。したいことを見つけ，できるように試行錯誤する。生徒同士で話し合い，協力する。教師に相談し，学校と交渉する。自分が楽しむためなら，自分のために頑張れるはずだ。

「楽しむ練習」は，授業ではできない，部活だからこそできること。部活で「楽しむ力」を育ててほしい。人生を楽しむために。

（「部活動「楽しむ練習」の場に」中澤篤史，『読売新聞（東京朝刊）』2017年4月29日，11ページより一部引用）

生徒メモ欄

教員記入欄

解答案をつくってみよう

100

（　　　　字）

自己評価表

答案が完成したら、以下表を用いて自己評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター3

答案例①

要点

①部活は（　　　　　）で行われ、（　　）的な活動なのに（　　）や（　　）を強制的に巻き込むこともある日本独特の（　　）だ
②部活は（　　　）している
③重要課題は生徒の（　　）を守ることだ
④もう一つ（の重要課題）は教師の（　　）を守ることだ
⑤やりすぎはいけないが、全廃は（　　　）だ
⑥なぜなら部活には生徒が（　　　　　）ができるからだ
⑦だが部活の実現は（　　　）
⑧だから、部活で（　　　）練習をしてはどうか（人生を（　　　）ために部活で（　　　）力を育ててほしい、部活が人生を（　　　）ための練習場所になってほしい）

　日本独特の文化である部活動は肥大化し、
生徒の生命や教師の生活を守ることが重要課
題だ。しかし、生徒の希望が実現できるゆえ、
全廃は否定的だ。部活動の実現は難しいが、
部活動で人生を楽しむ練習をしてほしい。

（99字）

　日本独特の文化である部活動は生徒の生命
を守ること、教員の負担を軽くすること等、
これからの課題が山積みである。しかし、特
性を活かして人生を楽しむための練習場所と
も言えるので、良いことであると思う。

（98字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下表を用いて自己評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター4

問題およびヒント②

文章の内容を100字以内に要約しなさい。
（東北学院大学 学校推薦型選抜・総合型選抜　A日程第二次選抜　2020）

自分を「フランス人」だと感じますか？それとも「レバノン人」だと感じますか？1976年にレバノンを離れてフランスに住むようになって以来、まったく他意はないと思うのですが幾度となく訊かれてきました。私の返事はいつも同じです。「両方ですよ！」。両方の顔を立てようとしてそう言っているのではありません。ちがう答え方をすれば嘘になるからです。ほかでもない私という人間を形づくっているのは、このように私が二つの国、二つから三つの言語、そして複数の文化的伝統の境界で生きているという事実なのです。これが私のアイデンティティなのです。（中略）

ということは、半分がフランス人で、半分がレバノン人ってこと?とんでもない!アイデンティティを切り分けることはできません。半分に分けたり、三つに分けたり、細かく区切ったりはできないのです。私には複数のアイデンティティなどありません。ただ一つのアイデンティティしかないのです。このアイデンティティはさまざまな要素から成り立っているのですが、ただ、その<配分>が人ごとにまったく異なるのです。

ところが、私という人間の成り立ちには私が帰属しているすべてが必要なのだと具体的な理由を挙げながら事細かく説明したあとでも、（中略）こうささやいてくる人がいるのです。「あなたがそうおっしゃるのはごもっともです。でもね、自分のいちばん深いところでは、自分を何者だと感じていらっしゃるんですか？」

そんなふうに何年もしつこく訊かれ続けてきました。これまでは笑ってやり過ごしてきました。しかし、さすがにもう笑えません。というのもこの問いは、広く共有された、そして私には危険なものに思える、ある人間観を如実に示しているからです。「自分のいちばん深いところでは」あなたは何者なのですか、という問いかけの前提にあるのは、各人の「いちばん深いところには」、その人が帰属する唯一のもの、いわばその人の「深い真実」、「本質」があって、それは生まれながらに定まっており変化することはない、という考え方だからです。あたかも、それ以外のもの一自由な人間として生きていくなかで身につけてきたその人自身の信念、好み、感受性、他の人との相性、要するには人生そのものーにはまったく意味などないかのようです。

（アミン・マアルーフ著　小野正嗣訳『アイデンティティが人を殺す』ちくま学芸文庫、2019年、9月～11ページより一部省略して引用）

生徒メモ欄

教員記入欄

解答案をつくってみよう

100

（　　　　字）

自己評価表

答案が完成したら、以下表を用いて自己評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S　A　B　C　F
表記・表現	誤字・脱字	S　A　B　C　F
	制限字数	S　A　B　C　F
	文体の統一	S　A　B　C　F
	表現技法	S　A　B　C　F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター5

答案例②

要点

①ほかでもない私という（　　）を形づくるのは、複数の国と言語と文化的伝統の境界に生きているという事実であり、（　　　　　　　　　）だ

②そして、私には（複数の（　　　　　　　　　）などなく、）要素の（　　）が異なる一つのアイデンティティしかない

③しかし「一番深いところでは自分は（　　）だと感じているのか」と問う人がいるがもう（　　　　）

④というのも、その人が帰属する（　　）のものが生まれながらに定まり、変化しないという（　　）な考え方（人間観）を示し、広く（　　）されているからだ

⑤（それは）あたかも（　　）な人間として生きる中で身につけた（　　）、好み、感受性、他者との（　　）（人生そのもの）に意味はないかのようだ

　私のアイデンティティは複数の国と言語と文化的伝統という要素の配分が異なる。しかし、帰属する唯一のものが存在し、不変だという人間観が広く共有される現実があり、私は笑えない。人生に意味はないかのようだ。 100

（100字）

　様々な要素から成り立つのがアイデンティティだが、人が生まれながらに属する唯一のものだと考える人もいる。それは人生の中で後天的に身につけたものを無意味だと考えることになるのではないだろうか。 100

（95字）

生徒メモ欄

教員記入欄

自己評価表

答案が完成したら、以下表を用いて自己評価してみましょう。
5段階評価の基準は、巻末のルーブリックを参照してください。

設問の理解	出題の意図および背景の理解	S A B C F
表記・表現	誤字・脱字	S A B C F
	制限字数	S A B C F
	文体の統一	S A B C F
	表現技法	S A B C F

生徒メモ欄

教員記入欄

チャプター6

レベルアップのための読書案内

本講で学んだことをブラッシュアップするために、
おすすめ書籍情報や本の読み方を学びましょう。

講義メモ欄

生徒メモ欄

教員記入欄